

日々 楽々

浅間設備工業(株):発行

「アサマセツブ」

説によれば、日本でラムネがはじめて製造されたのは1872(明治5)年5月4日。しかし発売当初は思ったように売れなかったそうです。ところが、ある出来事をきっかけに爆発的な大ヒット商品になりました。

1886(明治19)年の夏、東京は記録的な猛暑に襲われました。しかも当時是不治の病だったコレラが全国的に大流行。患者数15万5千人、死者は11万人余りで日本中がパニックになりました。

そんな中、新聞にこんな記事が出たのです。炭酸ガスを含む飲み物を飲めば、おそろへきコレラを予防できる。炭酸ガスには菌類の

増殖を抑え、腐敗・変質を予防する効果があるというのがその理由でした。

当然、多くの人たちがラムネを買いに走り、おかげでラムネは大ヒット。製造が間に合わないほどの売れ行きだったそうです。

それまでのラムネは人の手でコルク栓を打ち込んだり針金で締めたりしていましたが、それではとても追いつきません。そこで製造元は新たに玉入りのビンを開発し、自動的に密封できるように工夫したのだそうです。ラムネビンのビー玉はコレラ騒動によって誕生した副産物だったのです。

ちなみに、飲み口まですべてガラス製で六角瓶が特徴の「三輪輪ラムネ」は、残念ながら昨年で製造が終了しました。

この日、何の日?

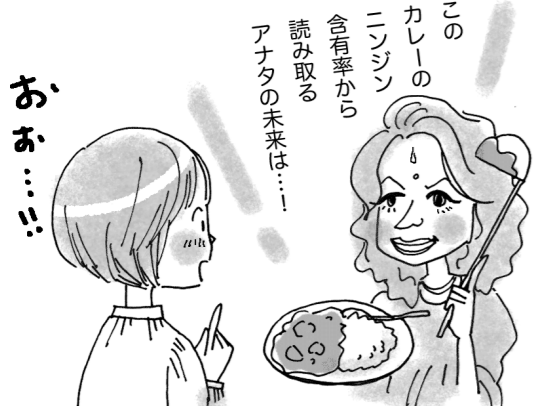
新聞、カレシ、文豪、おでん、ドラゴンボール、報告書……。それぞれの言葉の下に「占い」をつけてインターネットで検索すると、ちゃんとヒットします。日本には独自にアレンジしたオリジナルの占いがたくさんありますが、外国人からすると、日本に来ていちばん戸惑ったのは血液型占いという声が多いようです。確かに海外では、自分の血液型を知らない人は珍しくありません。

占い天国の日本ですが、韓国には「古イカフエ」がたくさんあり、「トル」の女性たちの間では「コーヒー占い」が生活に溶けこんでいて、世界中に様々な占いが広がっています。

以前、「古イライター」をやってた人から聞いた話で「古」の「う」は「裏」のことで、物事の本質や内面を指すそうです。つまり「心」を占う師としての力量が問われる。霊感も占い師の経験もまったくないYさんはなぜか占いライターとして採用され、研修だからと毎日、色々な占いの本や資料を読まされたそうです。

2週間ほどすると「先生」と呼ばれている人から紙を渡され、その内容を「古イウイウ」上手にまとめるように言われました。さらに2週間ほどすると、あなた、占い書けるかと聞かれてびっくり。大丈夫。読者は読んで満足するんだから、内容なんていちいち覚えてないわよ。それはあんまりだわ、Yさんはバイトを辞めたそうです。

占いは好きですすかっ...



平成24年 ビンゴ第3回



3回目のビンゴ発表!
前回でリーチになっていませんか?
ビンゴになったらすぐに連絡をくださいね!
先着順なので順位が変わってしまいます。
その後ゆっくり来店してください。

63-68-73-28-44-24-?

酒蔵開きに行ってきました!

地元の酒蔵「千曲錦酒造」の蔵開きに友人家族と行ってきました。毎年桜が満開の中の蔵開きでしたが、今年はやっと蕾がピンク色に染まってきたところでした。ちょっと残念!

受付できき酒用の「蛇の目のお猪口」を頂いて、いざ試飲!とその前に粕汁や甘酒も頂きました。美味しかったです。普段は味見をしてから購入は出来ませんが、じっくり味見?をして選んできました。酒蔵の見学もしてきましたよ!



リフォームもできる身近な水道屋さん 浅間設備工業株式会社

☎ 0267-67-4130
☎ 080-5108-1593
FAX 0267-68-5831
E-mail info@asamasetubi.co.jp
住所 佐久市岩村田住吉町159-3



いつでも お越しください